

## 通信学習実施計画書

### 1 講義を通信の方法によって行う地域

近畿圏内

(但し、指定日に自己負担で通学可能であること)

### 2 添削指導の方法

自宅学習期間の質問方法

質問は電話およびメール、FAXによるものとする。(郵送不可)

添削担当講師：別添カリキュラム参照

電話番号 072-436-0310 (受付時間 午前9時～午後5時)

FAX番号 072-436-3310

メールアドレス japan.cococareschool@gmail.com

### 3 科目別通信学習時間

科目番号・科目名	通信学習時間	通信形式で実施できる上限時間 (別紙3より)
(2) 介護における尊厳の保持・自立支援	5 時間	5 時間
(3) 介護の基本	3 時間	3 時間
(4) 介護・福祉サービスの理解と医療の連携	7.5 時間	7.5 時間
(5) 介護におけるコミュニケーション技術	3 時間	3 時間
(6) 老化の理解	3 時間	3 時間
(7) 認知症の理解	3 時間	3 時間
(8) 障がいの理解	1.5 時間	1.5 時間
(9) こころとからだのしくみと生活支援技術	12 時間	12 時間

### 4 通信学習課題配布・提出標準日程

添削課題は3回に分けて配布する。

第1回目の配布日は開講式の日到手渡しする。

第2回目の配布は、3回目の授業の日到手渡しする。

第3回目の配布は、6回目の授業の日到手渡しする。

## 5 通信学習課題

第1回目	(2)「介護における尊厳の保持」	○×問題	10問/記述式	12問
	(3)「介護の基本」	○×問題	15問/記述式	9問
	(4)「介護・福祉サービスの理解と医療との連携」	○×問題	10問/記述式	14問
第2回目	(5)(6)「介護におけるコミュニケーション技術と老化の理解」	○×問題	15問/記述式	13問
	(7)(8)「認知症の理解と障害の理解」	○×問題	16問/記述式	9問
第3回目	(9)「こころとからだのしくみと生活技術演習」	○×問題	5問/記述式	19問

## 6 評価基準

通信添削課題については、A、B、C、Dの4段階評価とし、各科目C以上を合格。

- ・A よくテキストを学習でき、優れた理解ができています
- ・B 不足のない理解はできているが今後も自己学習に期待したい
- ・C やや不足はあるも合格基準に達する理解はできている
- ・D 理解に不足があり再学習が必要

基準を満たさなかった場合は、再評価を実施するため、別途添削課題を配布する。

なお、再提出日は、手渡してから10日以内とする。

## 7 通信添削業務受託事業者

(1)  自社で実施する

(2)  委託先研修機関

法人名称		
所在地		
連絡先		
ホームページ		
指定番号		
研修実績	研修実施期間	
	コース名	
	修了者数	
委託契約期間		

※委託期間は1事業年度内（4月1日から翌年3月31日までの間）とすること。